

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

株式会社神戸製鋼所（証券コード:5406）

【見通し変更】

長期発行体格付 A
格付の見通し 安定的 → ポジティブ

【据置】

債券格付 A
発行登録債予備格付 A
国内CP格付 J-1

■格付事由

- (1) KOBELCO グループとして、素材系事業の鉄鋼アルミ、素形材、溶接、機械系事業の機械、エンジニアリング、建設機械および電力事業の7つの事業領域を手掛ける。多様な事業を幅広く展開する複合経営の総合力に強みがある。25/3期からの中期経営計画では、前中計に続き ROIC 経営を基軸として、素材系では「稼ぐ力の強化」、機械系では「成長追求」に注力している。
- (2) 23/3期以降、1,000 億円以上の経常利益を確保している。鉄鋼の事業環境は厳しく、自動車向けアルミ関連の採算も依然厳しいが、収支改善の取り組みが進む中で素材系の利益の安定度は増してきている。機械系は、特に好調な機械がけん引し、全体として好業績を維持できる見通しである。電力事業の動向も安定している。また、財務体質は健全で、財務構成は改善基調にある。以上を踏まえ、格付は据え置きとするが、見通しをポジティブとした。米国の関税政策をはじめ事業環境が大きく変化する中でも、現状程度の収益力を保てると判断できれば、格上げを検討する。
- (3) 26/3期の会社計画の経常利益は1,100 億円（前期比 30.0%減）と、減益ながらも21/3期以前に比べ高い水準を確保できる見通しである。電力の燃料費調整などの一過性利益の剥落や鉄鋼の固定費の増加、建設機械のエンジン認証問題に関する補償金収入の剥落などが減益要因となるが、機械のエネルギー・化学分野向け販売などが堅調である。今後は米国の関税政策を受けた国内自動車生産と当社の製品の販売への影響、自動車向けアルミパネルやアルミ押出の収支改善の進捗、機械やエンジニアリングの受注動向などに注目し、収益力の持続性を見定めていく。
- (4) 25/3期末の自己資本比率は40.2%、DERは0.8倍であり、それぞれ直近のボトムである20/3期末の27.2%、1.5倍から大きく改善している。カーボンニュートラルの潮流など先行き不透明感が増す中、足元の事業投資支出や投資意思決定は中期経営計画に対して後ろ倒しされており、26/3期末にかけて財務はさらに改善する公算が大きい。27/3期以降も事業環境や ROIC の見通しを踏まえた投資行動が想定され、キャッシュ・インフローに対して投資支出が大幅に超過し、財務構成が大きく悪化する懸念は小さいと考えられる。

（担当）水川 雅義・佐藤 洋介

■格付対象

発行体：株式会社神戸製鋼所

【見通し変更】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	A	ポジティブ

【据置】

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 67 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2021 年 6 月 10 日	2026 年 6 月 10 日	0.200%	A

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 68 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	120 億円	2023 年 6 月 8 日	2028 年 6 月 8 日	0.545%	A
第 69 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	80 億円	2023 年 6 月 8 日	2033 年 6 月 8 日	1.000%	A
第 70 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2024 年 4 月 25 日	2029 年 4 月 25 日	0.871%	A
第 71 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2024 年 4 月 25 日	2034 年 4 月 25 日	1.417%	A
第 72 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	220 億円	2024 年 11 月 27 日	2027 年 11 月 26 日	0.981%	A
第 73 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	80 億円	2024 年 11 月 27 日	2029 年 11 月 27 日	1.109%	A

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	2,000 億円	2024 年 7 月 7 日から 2 年間	A

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	2,000 億円	J-1

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2025 年 8 月 29 日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：里川 武
主任格付アナリスト：水川 雅義
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ（<https://www.jcr.co.jp/>）の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2024 年 10 月 1 日）、「鉄鋼」（2022 年 6 月 15 日）として掲載している。
5. 格付関係者：
（発行体・債務者等） 株式会社神戸製鋼所
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
 - ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
 - ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：
本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ（<https://www.jcr.co.jp/en/>）に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル